

総合評価、施工管理、安全管理ご担当者様向け

製品お役立ち情報集

～羅針盤PLUS～



「冒険しない」為の道標。

気象・海象総合ポータルサイト

羅針盤 PLUS

国土交通省"NETIS"登録商品
【登録番号QSK-210001-VE】

波を知り、風を知る。

index

01	登録地点以外の地点予測 —任意の地点の海象予測を簡単に確認	1
02	ZEROSAIとの連携 —予測と観測を一元管理	2
03	長期予測の更新頻度増加 —羅針盤PLUSの機能改修	3
04	予測分布の便利な使い方 —日本近辺の海域の海象情報を一目で把握	4
05	過去予測データの保存 —任意で登録した地点のデータを自動保存	5

登録地点以外の地点予測 ～任意の地点の海象予測を簡単に確認～

活用シーン

①単発的な工事が発生し地点登録していない海域の海象気象予測を確認したい

操作手順

①トップページの「その他地点予測表示」をクリックします。

②別画面が立ち上がります。緯度・経度を入力します。

※地図上で+を目的の場所に合わせて、③「予測表示」をクリックの方法でも可能

③「予測表示」をクリックします。

④予測が表示されます。



ZEROSAIとの連携 ～予測と観測を一元管理～

活用シーン

①ケーソン据付工事でクレーン作業時の作業停止基準を明確化したい

- ・ 風速予測に加えて、Nセンサーで観測した風向風速の値をリアルタイムで管理
- ・ 基準値を超過する風速を観測した際は、メール通知と合わせて防災灯で作業員の方へも作業停止を即時警報

②荒天時の現場の遠隔監視 証憑として活用したい

- ・ 荒天時は、現場に行くこと自体が危険なためWebカメラの映像で現場を確認
- ・ Nセンサーで観測した雨量やWBGTを荒天時に作業できなかった際の証憑書類として活用

連動可能な機能

Nセンサー

風向・風速、雨量・温湿度、WBGTを
観測



防災灯

現場に電光掲示板を設置し、
気象・海象急変時に作業員へ報知



Webカメラ

現場の映像データ及び1分毎に
更新される静止画を確認できる



電池式水位計

現場の水位を観測



長期予測の予測頻度向上 ～羅針盤PLUSの機能改修～

改修内容

- ① 羅針盤PLUSの機能改修を行い長期予測の予測更新頻度が増えました
・ 更に精度の高い予測をお届けします

予測頻度

改修前

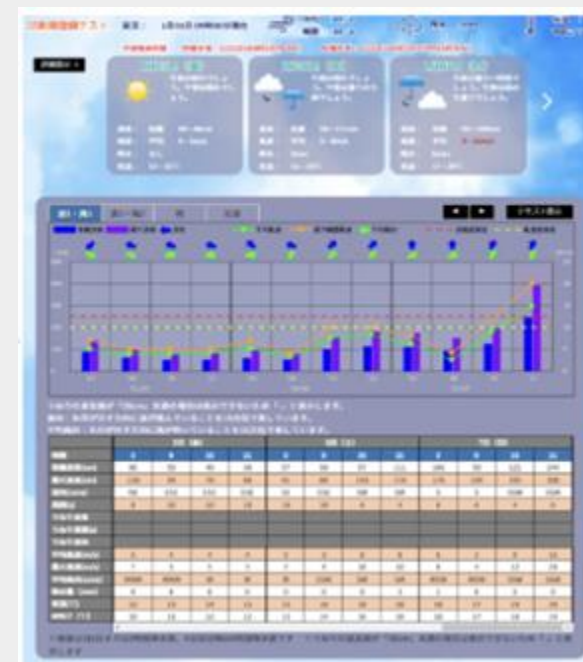
予測・更新頻度

予測頻度：12時間ごと
更新頻度：1回/日
更新時間：6時

改修後

予測・更新頻度

予測頻度：6時間ごと
更新頻度：2回/日
更新時間：5時、16時40分



予測分布の便利な使い方 ～日本近辺の海域の海象情報を一目で把握～

活用シーン

①日本近辺の海域の海象情報を一目で把握したい

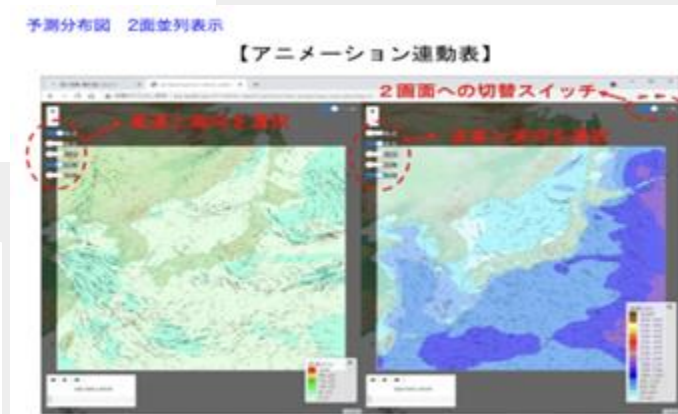
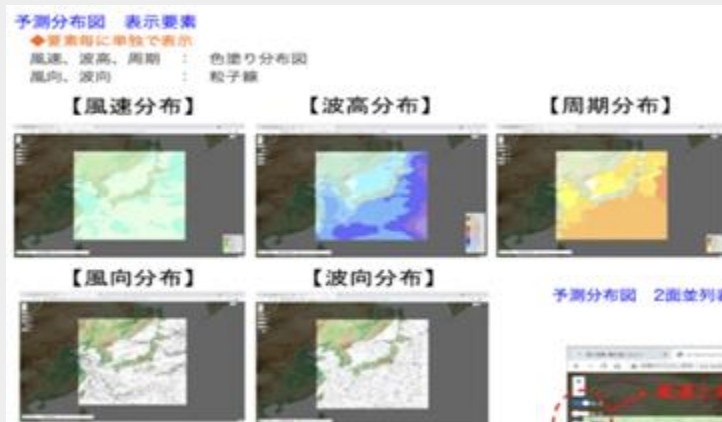
予測分布図とは →Web地図に波高、周期、波向、風速、風向の分布および粒子線を表示する機能です。

操作手順

①トップページの「予測分布図」をクリックします。

②左上部の確認したい項目の白線バーをクリックします。(青色になればOK)

③右上部の2分割表示白線バーをクリックします。2面並列表示が可能です。



予測・更新頻度

- 72時間先までは3時間毎、72時間以上10日先までは12時間毎に表示をアニメーションで表示
- ・沿岸波浪 (CWM) : 最新初期値～72時間後を3時間毎表示
- ・全休波浪 (GWN) : 最新初期値～264時間後を12時間毎表示

ご担当のみなさま、まずは弊社にお問合せください。

気象専門家とシステム構築のエキスパートが、
気象の予測・分析・防災など、豪雨被害防止のお手伝い、ご提案をいたします。

お問合せ先



〒802-0979 福岡県北九州市小倉南区徳力新町2丁目8番11号

TEL 093-965-1033

FAX 093-965-1055

MAIL info@sysmet.co.jp